

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	佐久サムライ和を結ぶ!～サムライ体験と映画制作～
事業主体 (連絡先)	佐久サムライ実行委員会 佐久市中込2336-1 電話 0267 (63) 4500
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,232,500円 (うち支援金:3,000,000円)

事業内容

家族でサムライ体験(和文化体験)を経験する。和文化(着付け～挨拶・論語素読・もてなし・食事作法・殺陣・水墨画)に親しみながら、和文化の精神「**道德・しつけ**」を見直す機会にする。学んだ事を家庭の持ち帰り、実践応用してもらう。学区・地域を超えて交流し、現代の子育て事情・問題を把握し、解決方法を考える。これらを本に、



【サムライ体験認定書交付】の様

映画「佐久サムライ和を結ぶ!」脚本制作し、一般参加型の映画づくりを行う。出来上がった映画、上映会を開催し、「**道德・しつけ**」を考える機会にする。映画をDVD化して、東信地区の学校・教育委員会・施設・図書館等に無料配布する。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①和文化(基礎)を家族で楽しんで体験できた。所作を知る事で和文化に興味を持てた。親子で共有した学事を、家庭で復習、自主的に書籍を購入した和文化に積極的に関わり、所作など出来るようになると自信になった。
- ②挨拶の大切さ、意味を知ること、家族間でしっかり出来るようになった。ちゃんと挨拶が出来ると、親子のコミュニケーションもとれるようになった。
- ③企画に参加するということで、時間を守る事の大切さを知った。人の話を良く聞くこと。映画に出演したりスタッフとして関わり、集中力・協調性や積極性を学んだ。未経験の映画出演も家族・友人の応援でやり遂げられた。
- ④参加者は家族・友人知人を動員して、上映会に臨んだ。参加者の頑張りを伝える事が出来た。「**道德・しつけ**」は大人が手本であると、来場者みんな確認し、手本となるよう話しあえた。

「サムライ体験」参加者数 322名
映画出演者 101名
上映会動員数 約 250名

【目標・ねらい】

- ①家族で体験し、基本を知る。各家庭に持ち帰り、実践する。
- ②「**道德しつけ**」は挨拶から。
- ③未経験(映画づくりに参加)の事に挑戦し達成感・自信を持つ。
- ④上映会参加者に思いを伝える。

※自己評価 【 A 】

【理由】

実行委員会が企画した原案の「サムライ体験」が講師陣のアドバイスにより膨らんだ。積極的な参加者と相乗効果で楽しく学習出来た。参加者同士の交流も始まった。映画制作も過密なスケジュールであったが無駄なく、段取り良く、進められた。上映会も好評であった。次作を希望する声をもらった。実行委員・参加者が助け合って企画を結ぶ事が出来た。

今後の取り組み

映画「佐久サムライ和を結ぶ！」のミニ上映会と子育て支援のお話会を組み合わせ、開催していく。少人数で開催することで、相談や話しがし易くなる。草の根的活動を行う。

また学校に配布したDVD「佐久サムライ和を結ぶ！」のアンケートを実施して、これからの活動に役立てたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある